

ワイドとくしま

「いらっしやい」福祉の店

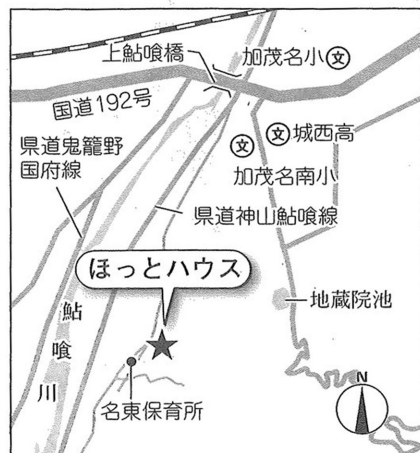
2

クッキー・手芸品が人気

徳島市名東町にある知的障害者のための地域活動支援センター「ほっとハウス」は喫茶店と雑貨店を兼ねている。店内に入ると「いらっしやい」と明るい声を迎えてくれる。

障害者が安心して作業できる場をつくろうと、ダウン症の長女を持つ松本千鶴さん(61)＝徳島市名東町2Ⅱが2000年4月、同じ障害の子を持つ母親と立ち上げた。

手芸品の店としてスタートし、今では障害者が作った人形や財布などは50種類を超える。綿をたっぶり詰め込んだパッチワークキルトの座布団(1000円)やウサギの人形のタオル掛け(500円)が人気だ。客に出すコーヒーに添え



ほっとハウス(徳島市名東町3)



松本さん(左から2人目)と一緒に焼き菓を作るほっとハウスの利用者＝徳島市名東町3

たクッキーが評判を呼んだら作業していたが、今はそのため商品を拡充。目玉の「人参スティッククッキー」(100～300円)をはじめ、マドレーヌやマフィンなど8種類の焼き菓子そろえ、近くの事業所などに納入している。スタッフも障害者も店名センターを利用する障害者の通り、訪れた人がほっとできる空間づくりに余念がない。(谷利彦)

Ⅱ 毎週水曜に掲載

メモ

徳島市名東町3の257の1。営業時間
は午前10時～午後4時。定休日は水曜、日曜、祝日。(電0888(6333)8121)。